

「これからの医療と福祉を考えるシンポジウム」アンケート集計結果

- ◆ 開催日時:平成23年7月3日(日)13:30~17:00
- ◆ 会 場:小国会館(多目的ホール)
- ◆ 参加者数:283人、うちアンケート提出者数179人(63.3%)

※アンケート集約結果は以下のとおりです。

住所	男	女	未回答	合計	地域別割合
小国地域	19	97	8	124	69.3%
長岡市内	3	4	1	8	4.5%
長岡市外	1	0	0	1	0.6%
未回答	1	24	21	46	25.7%
計	24	125	30	179	100%
計の割合	13.4%	69.8%	16.8%	100%	

☆上記の詳細内訳

住所・性別 年代	小国地域			長岡市内			長岡市外	未回答			計	計の割合
	男	女	未回答	男	女	未回答	男	男	女	未回答		
30代		1					1				2	1.1%
40代		5			1				1		7	3.9%
50代	2	8	1	1	1	1					14	7.8%
60代	7	40							4	5	56	31.3%
70代	8	34	5	2	2				16	11	78	43.6%
80代以上	2	8	2					1	3	4	20	11.2%
未回答		1								1	2	1.1%
小計	19	97	8	3	4	1	1	1	24	21	179	100%

1. このシンポジウムを何で知りましたか。(複数回答あり)

媒体	小国地域	小国地域以外	計	計の割合
チラシ	47	33	80	44.7%
支所からのお知らせ	76	21	97	54.2%
ポスター	5	4	9	5.0%
口コミ	12	4	16	8.9%
その他	3	3	6	3.4%

2. 基調講演について

	小国地域	小国地域以外	計	計の割合
よかった	113	45	158	88.3%
まあまあよかった	6	6	12	6.7%
あまりよくなかった	-	-	-	-
よくなかった	-	-	-	-
未回答	5	4	9	5.0%

3. パネルディスカッションについて

	小国地域	小国地域以外	計	計の割合
よかった	96	39	135	75.4%
まあまあよかった	12	7	19	10.6%
あまりよくなかった	2	-	2	1.1%
よくなかった	2	-	2	1.1%
未回答	12	9	21	11.7%

4. 特別講演について

	小国地域	小国地域以外	計	計の割合
よかった	71	33	104	58.1%
まあまあよかった	11	6	17	9.5%
あまりよくなかった	8	3	11	6.1%
よくなかった	1	-	1	0.6%
未回答	33	13	46	25.7%

5. シンポジウムに参加して、自分なりに医療と福祉についてやってみたいことはありますか

	小国地域	小国地域以外	計	計の割合
ある	35	13	48	26.8%
ない	28	12	40	22.3%
未回答	61	30	91	50.8%

<寄せられたご意見一覧>

2. 基調講演について

- ・小国地域の医療の移り変わりが大変よくわかりました。
- ・わかりやすかった。 ⇒13人
- ・検診が大切と再認識しました。 ⇒6人
- ・自分の健康に対し、改めて再認識し、日々健やかに過ごせるよう笑顔を忘れず過ごそうと思いました。
- ・金子先生の一生懸命な医療がよくわかり、小国のこの先の安心が見えました。
- ・小国地域での先生のご活躍が続くことを望みます。
- ・今後も このような行事を望みます ⇒3人
- ・良寛様のお話は誠に身にしみて良かったです。
- ・合併前の取り組みを合併後も継続できれば良いのと思った。
- ・自分はいつまでも健康だと思っていましたが、何かあったときのことを考えておかなければならないと思いました。
- ・合併したことによって、金子先生が作り上げてきたものが壊れた。
- ・もう少しつつこんだお話もほしかった。
- ・とても良かったので、もう少しやってほしかった。
- ・小国地域で最後をどう迎えるかを考える良いきっかけになりました。

3. パネルディスカッションについて

- ・みなさんの話がよくわかりました。
- ・在宅介護、延命治療について考えさせられました。
- ・石山さんや田中さんの具体的な事例をあげての話は聞きやすかった。
- ・老後の生き方を考えさせられました。
- ・早めの相談と早めの認定と言われますが、相談窓口がわからない。
- ・横田先生のお話が胸にしみました。
- ・おごしの里施設の実態がよくわかりよかった。年齢的にも興味があります。
- ・早め早めに相談すべきと前向きに生きたいですね。
- ・時間があってもっとこのままディスカッションが続くようなら良かったと思います。
- ・これからの小国地域の医療と福祉を考えるきっかけになったと思う。
- ・無理しないで介護を受ける
- ・おごしの里の入所待ちが100人もいるのにびっくり。
- ・介護保険を受けずに終わりたい。
- ・自分の身近に感じたお話でした。
- ・パネラーの話は問題などにしぼって話してほしかった。
- ・あまりよくわからない。
- ・小国地域にこのような方々がいらっしゃるのだということがわかっただけでも収穫でした。
- ・専門用語の難しい言葉が気になりました。
- ・身近なことも知らず、今日までできてしまいました。今日は自分なりに少しはわかったかな？
- ・色別で字も大きくてわかりやすかったです。
- ・最後、具体的に聞いたかった部分があやふやになってしまった。パネラーの内容を整理しておいたらよかったのでは？
- ・**地域委員会は何のためにあるのか？マクロ的視座が必要である。**
- ・1年に1回の人間ドッグの大切さを痛感しました。
- ・横田先生の考え方をもう少し聞いたかったです。

4. 特別講演について

- ・よくわからなかった。
- ・わかりやすくて良かった。
- ・広い知識を得ることができた。
- ・世界と小国の比較スライドは理解しやすかった。
- ・声が小さかった。
- ・個人の尊厳を大切にしてくれる施設の有様が日本でも叶えられることを願っています。
- ・グローバルな内容で、高度すぎる、専門用語が多すぎる。
- ・明日は我が身、講演を聴いて、今から自分の老後をコーディネートしようと明るい気持ちになりました。
- ・認知症の父に対して、自分の言動を反省した。同じ人でも、見違えるほど回復していることに驚きました。
- ・「寝たきりゼロキャンペーン」にあるような方向があることはうれしいし、評価すべきだと思います。
- ・頑張りすぎず誰かに相談することが大切で、今日さっそく自分の最後について、話し合いたいと思います。
- ・細かい字は後ろまでよく見えなかった。
- ・毎日聞いているようなお話だった。
- ・どんなになっても地元の地域で住めたら幸せと思いました。これからの福祉について考えさせられました。
- ・認知症にならないようにしたいものです。老後が心配です。
- ・「『こぶし園』のようなケアつき住宅があるといいなあ。」と思っていた。近くにあることがわかった。

- ・他地域にない、小国地域のみが良い所を検討、協議し、小国地域らしい医療・福祉を作ることの可能性を感じました。
- ・幸福度について、考えさせられました。
- ・今私がしている介護は間違いではないと後押しされ、うれしい気分になりました。

5. シンポジウムに参加して、自分なりに医療と福祉についてやってみたいことはありますか？

- ・ボランティア
- ・ウォーキング
- ・自分の身体は自分で守っていききたい。
- ・毎年検診を受ける
- ・頑張りすぎず、早めの相談を心がけます。
- ・今後、水中運動に参加してみたいと思っています。
- ・毎日体操を続けたい。
- ・ぬくもりの持てる人間関係がある小国町になりますように。
- ・話し方がいまいち。
- ・もっと自身で無理なく、働きたいと思いました。
- ・介護の捉え方が変わった。
- ・葬式のことまで、自分の考えを持つことが大切だと思いました。
- ・今は健康でいつか迎える老後死を今から家族と話しておきたい。新しいことに気を向けることを感じました。
- ・家庭で話題にすることから始めたい。
- ・お年寄りの方との交流できる場所はどこか参加できるように心がける。
- ・認知症の介護(相手の気持ちを考えたり、少しでも話し相手など、少しでも自立できるような人になってもらいたい)
- ・集団で安心・安全に暮らせる「老いても健康マンション」プラン(ケアつき住宅)
- ・医療と福祉についてもっと深く検討してはどうか？
- ・介護保険のしくみについて、調べてみたいと思いました。

6. その他

- ・大変、ためになりました。
- ・時間が長く、非常に疲れました。
- ・入所施設を増やしてほしい。
- ・金子先生の人柄がすごく身近に感じ、話の内容もわかりやすく、良かった。
- ・最後は寒すぎた。
- ・今日のような機会をまた作って聞かせてほしい。
- ・小国から診療所をなくさないでほしい。
- ・このシンポジウムをどう今後活かすかが課題と思います。
- ・田中雅子さんの話が一番わかりやすく、楽しく聞けました。
- ・多くのみなさんが参加されたことはすばらしい。
- ・この会場に来て改めていろいろな問題を提起され、考えさせられました。
- ・頑張っってウォーキングしていきたい。
- ・1人暮らしの年寄りが助け合って暮らせる施設作りを望む。
- ・できる限り、家で見てやりたいと思います。
- ・おごしの里の入所3ヶ月または、順番に交代して入所してもらいたい。
- ・医療と福祉ですので、乳幼児についても話題にしてほしかった。
- ・細かい点をもう少し掘り下げてほしかった。
- ・『諦念』の心で、これからの現実を受けて止めていけたらと思いました。
- ・後ろでずっと話している人がいてよくなかった。
- ・金子先生の努力が合併で壊れた。
- ・もっと若い方、30代40代のこれから介護をする方や男性も、参加があればよかったと思いました。
- ・後ろはよく見えない。
- ・一部のスタッフに難あり。
- ・合併した町村でのものができ、そこから長岡市の取り組みが住民側から生まれ実現していけたらと感じました。
- ・中間に1度軽い運動がしたい。動かない身体、話を聞くだけで身体が疲れるような気がする。
- ・チラシの数を多くして、周知をすべきである。
- ・どんな相談窓口があるのか等もっと知りたかった。どんな制度があるのか？
- ・みんなで集まって運動を続けていきたいです。
- ・地域委員の人たちの活躍にご期待します。

「これからの医療と福祉を考えるシンポジウム」

アンケート



本日は、御参加いただきありがとうございました。
今後の参考とするため、下記のアンケートに御協力ください。



住所（小国地域・長岡市内・長岡市外）

性別（男・女）

年代（10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上）

1. このシンポジウムを何で知りましたか。

チラシ・支所からのお知らせ・ポスター・口コミ・その他（ ）

2. 基調講演について

よかった・まあまあよかった・あまりよくなかった・よくなかった

→その理由を御記入ください。

[]

3. パネルディスカッションについて

よかった・まあまあよかった・あまりよくなかった・よくなかった

→その理由を御記入ください。

[]

4. 特別講演について

よかった・まあまあよかった・あまりよくなかった・よくなかった

→その理由を御記入ください。

[]

5. シンポジウムに参加して、自分なりに医療と福祉についてやってみたいことはありますか。

ある・ない

→やってみたいことの内容を御記入ください。

[]

6. その他、御意見・御要望等なんでも御記入ください。

[]

■ 御協力ありがとうございました ■